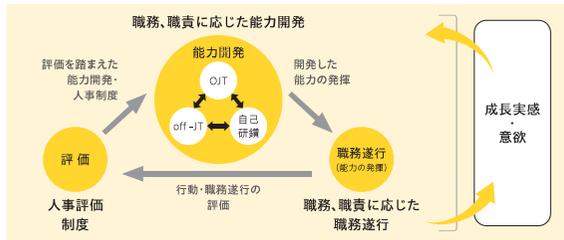


職員育成・研修制度

職員育成の基本方針

前例のない様々な課題に対応すべく、今まで以上に職員個人及び組織が「レジリエンス」と「創造性」を持ち『挑戦・改革』することが重要です。京都市では「京都を愛し、公務に情熱と誇りをもって自ら考え行動し、市民とともに京都の明るい未来を切り拓く職員」の育成を目指します。



研修制度

【主な研修の流れ】



採用1年目

- 新規採用職員研修
採用から職場配属までの約2週間、公務員としての基礎知識の習得から文化芸術の体験まで、バラエティに富んだ研修
- 新規採用職員フォローアップ研修
採用から約10箇月後に実施する、行政手続や市民対応の再確認、実務経験の振り返りなどの研修



採用2年目

- 採用2年目向け研修
コンプライアンスや公務員倫理を改めて学び、市民からの信頼に応えるための倫理観及び行動規範を考える研修

採用3年目以降 (一例)

- 【キャリア・スキルアップ研修】
- キャリア開発研修
- スキルアップ研修 (業務効率化、伝える力、交渉力等)
- ICT研修 など
- 【改革・創造研修】
- 働き方改革研修 ● リーダーシップ開発研修
- 民間企業との合同研修 など
- 【その他研修】
- 憲法や人権に関する講座 など

※上記の各研修は育休中の職員も受講することが可能です。

OJTサポート制度

サポーターとなる先輩職員を中心としつつ職場全体で若手職員を計画的・継続的・意識的に育成していきます。若手職員は気軽に相談できる先輩職員を持つことで、安心して業務に取り組むことができます。



自主研修支援

職員の自己研鑽への意欲を高め、仕事にいかすための自主学習への支援を行っています。

- 京都市職員ならではの知識や教養を身に付けるための『**文化力講座**』
- 自主研究を行うグループに対する**活動支援** (令和5年度13団体が登録)
- 大学院への**修学の奨励・支援**
- 対象資格を取得した場合に受験料等相当額を支給する『**資格取得支援制度**』

「資格取得支援制度」の対象資格 (一例) ※令和5年度現在

- 本市の業務に関連性の高い資格 (一部の職員を対象とする資格)
- 1級建築士 ■ 技術士 ■ 1級施工管理技士 ■ 電気主任技術者
- 建築基準適合判定資格者 ■ コンクリート診断士
- 1級舗装施工管理技術者 ■ 社会福祉士 など

京都市職員としてふさわしい「より高度な」知識・教養を向上させる資格

- TOEIC (600点以上) ■ 京都・観光文化検定 (1級・準1級)
- 全国手話検定 (1級～2級) ■ ITパスポート検定 ■ MOS Excel Expert など

勤務条件・福利厚生

※人事給与制度、勤務条件などは、任命権者によって異なる場合があります。
※ここに記載されているのは、令和6年4月1日時点のもの です。

初任給 (基本給+地域手当)

試験・選考の種類		一般事務職	一般技術職 (技術職給料表の適用を受ける職種)	消防職
上級	大学新卒者 (採用時22歳)	217,800円	223,630円	227,590円
	大学院修士課程修了者 (採用時24歳)	229,570円	234,960円	239,140円
中級	高校新卒者 (採用時18歳)	178,310円	183,370円	188,650円
経験者	職務経験5年 (採用時27歳)	256,740円	261,580円	—
	職務経験10年 (採用時32歳)	282,920円	286,330円	—
	職務経験15年 (採用時37歳)	302,500円	306,460円	—

※職歴のある方は、それに応じて一定の基準により加算されることがあります。

手当

扶養手当、通勤手当、住居手当、ボーナス (期末手当と勤動手当の合計額) などがそれぞれの支給条件に応じて支給されます。令和5年度のボーナス支給実績は年間4.5月分です。



市内居住者には加算制度があります

- 借家に居住する職員に対し、支払っている家賃の額に応じて最大で月27,000円の住居手当が支給されます。さらに、京都市内の場合、令和7年度末まで、これに3,000円が加算されます。
- 持家に居住する職員のうち、平成28年4月1日以降に京都市内の住宅を新築又は購入した職員には、令和7年度末まで月10,500円の住居手当が支給されます (一の住宅につき60月まで)。

勤務時間

午前8時30分から午後5時15分まで (所属等によって異なります。)

- 一般技術職 (電気、機械等)、免許・資格職 (保育士等) 等は変則 (交替制) 勤務となる場合もあります。
- 消防職は、採用されると全寮制の消防学校に入校し、消防吏員として必要な基礎知識、技能について一定期間教育、訓練を受けた後、原則として消防隊 (交替制勤務) に配属されます。また、京都市内又はその近郊に居住するよう努めなければなりません。

休日・休暇制度

休日 土・日曜日、祝日、年末年始 (所属等によって異なります。)

休暇制度 年次有給休暇 (年20日 ※半日単位、時間単位でも取得可能)、夏期休暇、特別休暇 (出産休暇、女性健康支援休暇 (生理休暇)、結婚休暇、喪喪休暇、ボランティア活動休暇)、介護休暇・介護時間、育児休業・部分休業、承認休業 (妊産婦通院休業、妊娠通勤緩和休業、育児休業、育児部分休業、家庭支援休業 (子の看護等、親族の介護、不妊治療)、出産補助休業、育児参加休業、パートナーシップ休業等) など

福利厚生

定期健康診断、人間ドック・がん検診の一部費用負担による受診制度、結婚・出産・傷病等の給付金支給、住宅取得などのための資金貸付、余暇活動の支援事業など。その他、体育系・文化系のサークル活動があります。

福利厚生の一環でベネフィット・ステーションが利用できます!

ベネ・ステ フリーeラーニング

会員本人だけでなくその御家族も利用可能! 約1,200タイトルの豊富なラインナップ。ビジネススキル全般からおとなの教養講座まで拡充した内容です。

ネットラーニング

ビジネススキル全般やコンプライアンス対応など

BISCUE

ビジネススキル全般から資格試験対策、TOEIC対策など

レビック

内定者や新人向けのビジネススキルの基礎、管理職のマネジメントスキルなど

ベネフィット・ステーションではレジャー、旅行、グルメ、ショッピング、育児、健康、eラーニングなど幅広いカテゴリのサービスが利用できます!

テンミニッツTV

多分野の有識者が出演するおとなのための教養メディア

ゼミネット

約1,000時間分の資格試験対策

毎日の通勤時間を有効活用!